



社会新報(岡山版)

2024年9月1日

(平和・くらし特集)

社会民主党全国連合機関紙宣伝局(毎週水発行)
〒104-0043 東京都中央区湊3-18-17マルキ複合ビル9F
TEL.03-3553-3731 1部 〒168円・月720円

〒700-0976岡山市北区辰巳22-103 Tel. 086-242-5510
http://www.sdp.or.jp/okayama/index.html e-mail: shamin_okayama@fancy.ocn.ne.jp

発行責任者 武本恒夫

高梁市議会議員

宮田 よしお 63才



身近な日々の生活を代表する地方議員の活動は、宮田よしお議員は、「ひとりひとりにやさしい市政を」スローガンに取り組みをすすめています。地域コミュニティを支援、平和と民主主義、いのちとくらしを守るため、9月選挙も全力でがんばっています。編集者

宮田よしおプロフィール

1961年 高梁市津川町生まれ(63才)
高梁市立津川小・津川中学校
1979年 岡山県立高梁工業高校卒(高梁城南)
同年 日本専売公社高梁工場(JT)就職
この間、労働運動などで学ぶ
2008年 高梁市議会議員に初当選
#2期・3期・4期
私鉄中国自治体議員団会議議長
高梁平和人権環境労組会議副議長
津川まちづくり推進委員会審議委員
その他 複数職務

ひろい ある記

7月号の本紙漢字の誤りをご指摘いただいた。下段19行目「▼方や、」とあるのを「▼片や、」に訂正。PC変換ミスでなく編集者の浅学がゆえ。読者には、ただただ感謝の意である。

「ドイツは原発の余剰電力をフランスなどに売却。しかしチェルノブイリ・福島事故で廃炉の方針を決定。メリケル首相の決断と明確な目標設定に対し、日本は政府が何も決めず、使用済み核燃料が増え続け「核のFUN詰まり。原発回帰政策は成功しない」と講演で指摘。「日本は企業のコストを主眼に振り回されている」と感じた。(矢吹・池田)

談話

代表 宮田好夫
社民党岡山県連合

国民の声を無視し、軍事費2倍化、敵基地攻撃能力の保有など、「戦争できる国」から「戦争する国」へ突き進み、首相任期中に明らかになった、旧統一教会や裏金の問題では、十分な調査も説明もしない岸田首相が支持を失ったのは当然の結果である。私たちは誰が自民党総裁になるうとも「がんこに平和・くらしが一番」をスローガンのもとてきたる総選挙を戦い抜く決意である。

「核と人類は共存できない！」 原水禁8.4折鶴平和行進・広島



8月4・5日に被爆79周年の原水禁世界大会・広島を開催。4日午後、猛暑のなか実施。折鶴行進を全国の仲間2000人が大会の総会場まで酷暑の下、約2kmを行進した。総会は金子哲夫共同代表あいさつ、海外ゲストあいさつ、広島長崎の高校生の平和大使活動支援のコンパ活動も。原爆投下では、一般市民や子どもたちが無差別に殺され、残った人々も全身が放射線を浴びて大変に厳しい生活を送らざるを得ない。差別もされてきた。「核と人類は共存できない」という「核」否定の考えの下、運動を続け、最後に「原爆を許すまじ」を全員で歌うと「やっぱり原発はいけん」という思いが強くなった。

「ドイツは原発の余剰電力をフランスなどに売却。しかしチェルノブイリ・福島事故で廃炉の方針を決定。メリケル首相の決断と明確な目標設定に対し、日本は政府が何も決めず、使用済み核燃料が増え続け「核のFUN詰まり。原発回帰政策は成功しない」と講演で指摘。「日本は企業のコストを主眼に振り回されている」と感じた。(矢吹・池田)

党県連合活動日誌

- 8/4・5 原水禁広島大会
- 8/6 市民読者会(県連合)
- 8/6・7 大椿参議院議員 高梁・岡山あいさつ
- 8/9 市民と野党の打合せ(武本)
- 8/10 常任幹事会
- 8/13・14・15 事務所お盆休
- 8/14 岸田首相退陣表明・談話(宮田)
- 8/16 中国ブロック選対会議(広島)
- 8/24 市民と立憲野党の合同宣伝
- 8/28 社民定例街宣 マツキョ前

※宣伝カー随時運行中

岸 田首相が9月の自民党総選挙に立候補しないと表明した。新総裁選出後、岸田政権は退陣となる。「聞く力」を掲げ登場したが、国民の声を聞かずどこか国民に背を向けた結果だ▼退陣の理由に「自民が変わる姿をわかりやすく示すには自ら身を引くこと」というが、政治資金規正法の改革も「何もやらないに等しい」もので実態は「自民(政権)をつなぐため」の使い古した看板の架け替えだ▼岸田政権の3年間、「安保3文書」を閣議決定で改定、敵基地攻撃能力の保有や軍事費2倍化軍拡・増税など。沖縄の島々にはミサイル要塞化し、「戦争できる国」づくりから「戦争をする国」へ関係法令を押しすすめてきた。「新しい戦前模様だ▼看板の掛け替えでなく自公政権を退陣させるため立憲野党は共闘し、衆院解散総選挙では、現場無視の訪問介護予算の引き下げでなく、全国一律最賃1500円引き上げでポトムアップの生活者優先の政治転換を図ろうへの

社民党サポーター募集中
年会費1000円オンライン申し込み
https://sdp.or.jp/sdp-supporter/

9/22高梁市議選告示 9/29 // 投票開票

※災害救援カンパの秋田7月豪雨
※同封の赤い振込用紙で

※いずれも辰巳事務所
9月27日(最終金) 17時

8月の市民と立憲野党の合同宣伝は24日、社民党・立憲野党・共産党と市民団体おかもまいっつぽんが参加。岸田首相の退陣表明の後で、「退陣理由の裏金問題や旧統一教会問題は国民に何ら伝わっていない」「看板の掛け替えで、体質は変わらない」と批判。何より岸田政権の3年間を問い、くらしと雇用を壊し、「戦争でできる国」づくりから「戦争する国」へ軍拡・増税、平和を壊してきたと批判。立憲野党は共闘で自民政権を終わらせようと訴えた。

「新報」読者会
9月10日(第2火) 中止
9月27日(最終金) 17時

9/14(土) 13:30
講演:土佐からの自由民権運動を語る”明治前期の女性解放運動
岡山勤労者福祉センター 500円
公文堂 講演会実行委(女性会議)

9/25(水) 17:30
社民党定例街宣
9/28(土) 17:00
市民と立憲野党合同宣伝
※いずれも岡山駅東口マツキョ前

一案内